

兵 庫 県
保 險 協 会

加古川 高砂 支部 ニュース

No. 259

2019年3月25日

発行

兵庫県保険医協会 加古川・高砂支部

(連絡先) 神戸市中央区海岸通一丁目三三

神戸フコク生命海岸通ビル五階

電話 〇七八(三九三)一八〇一

【会員懇談会・感想文】

スタッフが休暇を取りやすい 職場づくり目指す

加古川・高砂支部は1月19日に、高砂市内で会員懇談会を開催した。「スタッフ採用のポイント」求人から定着まで」をテーマに、桂労務社会保険総合事務所所長の桂好志郎先生(協会顧問社労士)が講演し、会員ら5人が参加した。佐々木一先生の感想を紹介する。



効果的な求人広告の出し方を解説する桂社労士

1月19日、高砂市のかき料理の名店・かき幸にて、新年会を兼ねた支部会員懇談会が開かれた。桂好志郎社会保険労務士から、スタッフ採用と定着のために役立つ貴重なお話をうかがうことができた。まず、ビジネスパーソン調査で、働く職員が「非常に重視する」と回答した項目の中で最も多かったのは「休暇の取りやすさ」であるということを教えていただいた。ちなみに2番目に多い回答は「労働時間の適正さ」であった。昨今、時間外の残業が多く、有給休暇を取得しにくい職場は、ますます敬遠される傾向にある。実際にスタッフ募集をしても、最近はなかなか応募をしてくる人が少なく、人材確保が大変である。しかし、桂先

生の事業所では、多くの応募者があるという。求人票一つをとってみても、「残業はほとんどありません」「18時に終業します」等の求人条件特記事項をきちんと求人票に記載すること、昇給が毎年どの程度あるのかを明記することも大切であるという。今年4月1日から、年10日以上有給休暇が与えられている労働者に対して、年5日は必ず有給休暇を取得させることが、全ての企業に義務付けられることになった。クリニック等の小規模事業所も例外ではない。人手不足を嘆くよりも、スタッフが休暇を取りやすい職場づくりを目指し、年

☆支部幹事会だより☆

3月14日(木) 19時 ~ 於 加古川商工会議所

< 報告 > 組織現勢、医療情勢、患者署名取り組み、職員接遇研修会、支部研究会、今後の支部企画(第38回支部総会)、について討議しました。

< 組織現勢(2月末) > 加古川市・加古郡: 医科 186人 / 歯科 107人
高砂市: 医科 54人 / 歯科 36人

< 4月日程 > 幹事会には、会員の先生はどなたでもご参加いただけます!!

4月4日(木) 19時 ~ 於 加古川商工会議所

お問い合わせは、TEL 078-393-1805 FAX 078-393-1802 担当: 沖野・荒川まで



次有給休暇の取得を前提とした業務体制を整備していくことが、スタッフの定着を促進するのだということを痛感した。今後の課題は多いが、前向きに取り組んでいきたいと思った。

(加古川市・もと皮膚科クリニック 佐々木一)



